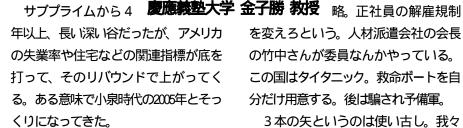
# 政権再交代と日本のゆくえ

## 地域中心の仕組みを作るために

最近は、小泉時代に逆戻りした様 な、「物言えば唇寒し」の様な怖い状 況で、なぜか孤立してしまう。(NH Kでは)僕はどうも悪役で、悪役がい ないとプロレスにならない。画面に緊張 感を持たせるための道具が僕だ。決し て刺身じゃなくてただのワサビだ。

株価と内閣支持率

今は株価と内閣支持 率が連動して動くよう な、哀れな浅ましい政 治状況になっている。 1997年7月に山一證券な どの大手証券会社が破 綻して以降、株価と内 閣支持率が連動してい る。



内閣を作った当初は支持率は高い が、すぐに下がる。安倍、麻生、福 田、鳩山、菅、野田と1年以内の内閣 が続き、株価と内閣支持率が連動し、 目先の損得だけで動く政治だ。

90年代の終わりからグローバルスタン ダードという国際会計基準が導入され た。ポイントは、それまで企業が持って いる株は、購入時の価格、上っていて も含み益でよかったが、時価評価で表 に出るようになった。それで、株価が 上がるだけで企業収益が良くなり、株 価が低迷すると企業収益が落ちるとい う関係になった。実態の経済から金融 資本主義というか、世界中の中央銀行 が金融緩和をするようになり、実体経 済に関わらず、株価や不動産が上下 し、利益が出たように思え、お金持ち を中心にして消費が復活してくるとい う景気循環をたどる。

日本の金融市場の半分は、外国人投 資家が売り買いしているので、アメリカ の株価の動向、アメリカのスタンダード で日本の経済が動く、それが80年代末 以降の日本の経済の動きだ。

### 繰り返しの政治

バブル崩壊の膨大な損失、不良債権 など、誰もその責任を問われない。次 のバブルで取り返すしかないという政 治を繰り返しているうちに、失われた 20年。この国が抱えている様々な課題 が全部先送りされている。

財政赤字が1,000兆円、GDPの2倍。

僕は正直に言うと返せるとは思ってい ない。これが解消された例は3つしか ない。ハイパーインフレ、戦争、革命。 壮大な実験で更に公共事業。ハイパーイ ンフレ路線に走っているのかと思う。 若者の10%弱が完全失業者で、4割弱 が非正規雇用、2人に1人が無職か非

正社員化している状態

アベノミクス、3本の 矢とか言われている が、新しいものは何も ない。僕は三本の矢で はなくて、上が出ている 失敗の「失」だと思う。

三本の矢の最後の規 制緩和中心の成長戦

を変えるという。人材派遣会社の会長 の竹中さんが委員なんかやっている。 この国はタイタニック。救命ボートを自 分だけ用意する。後は騙され予備軍。

3本の矢というのは使い古し。我々 は遊園地のコーヒーカップに乗って、み んな目が回って、どこにいるのかわか らない。ここで小休止して、コーヒー カップを降りて観覧車に乗って、上か ら見ると、規則的に回っていることが 良くわかる。

### 原発とエネルギーが最問題

1990年代のバブルの崩壊で産業再生機 構分を除いても48兆円公的資金を投入 し、福島原発事故で16万人が避難し て、原発関連死といわれる人が何百人 といる。にもかかわらず、誰一人責任 を取っていない。

90年代の終わり頃から過剰な雇用や 設備を削減し、賃金が下がり雇用が解 体していく状態になった。失われた30 年に入らないためにはどこを突破口に すればこの状況が変えられるかを真剣 に考える必要がある。

原発とエネルギーが最大の問題。東電 は完全にゾンビ化している。発電と送 電を分離し、発電を自由化して、送配 電網は国が握る。

原発は止めているだけで毎年1.2兆円 ずつ赤字が出るから動かしたい。廃炉 にできないのは、原発の残存価値が2.4 兆円あり、廃炉の費用を引当金で積ん でいるが、不足額が1兆円を超えてい る。廃炉にすると4.4兆円の赤字が出 て、電力会社が潰れる。だけど4.1兆円 の賠償費用を見積もっている。これに は除染費用も入っていない。こんな額 で済むわけがない。おそらく10兆は下

らない。1月25日段 階で払っている損害 賠償費用は1.7兆円 しかない。選択肢 は、福島を見殺しに すること。賠償費用 や除染費用を払わな



3月30日松本での定期総会記念講演には一般市民も含め172名が参加

い。もう一つの選択肢は、再度電力料 金を上げること。

福島の解決のためには、森林バイオマ ス発電が必要だ。セシウム回収型の焼却 炉でこれを固めれば、容積が小さくな る。これを三層のコンクリートで覆って 保管すれば、十分に減衰する。仮置き 場・中間貯蔵施設で、住民に対立を持 ち込む。住民が対立すると物事はぜん ぜん進まなくなる。進まなくして自然 減衰を待つ。セシウムは半減期は30年か ら33年。ビキニの放射能を見ると、自然 状態で16~17年ぐらいで半減する。最初 の3~4年で、除染が必要な区域が大き く減る。

では、どうするか。基本的には新会 社に移行しなければダメだ。新しい会 社の株式や発電所の一部を売って、福 島の損害賠償費用に当てる。貸し手責 任も問う。原発の簿価上の残存価値と 廃炉の引き当て不足分を債権放棄し て、残りの貸付金を新会社の株に換え れば、銀行も不良債権処理になる。当 然 原発は国有化しないとダメだ。発 電と送電を分離して、子会社の株を 売って経営者はみんな辞めさせる。廃 炉の引当金分を潰れている日本原子力 発電に集めて、廃炉に当てていくとい う作業が必要だ。放射能をばら撒いた のは、我々の責任でもあるので、再処 理料金を除染や賠償の費用に組み替え ていくのが一つの方法だ。

不良債権の最たるものは六ヶ所村の 核燃料サイクル施設、日本原電と日本原 燃。日本原燃は計画から20年以上経っ ても動かないので、積立金が膨大にあ る。これで廃炉するしかない。

#### 大恐慌以降のアメリカ

1929年のアメリカでは、大恐慌の直前 にはGDPの1.57倍に民間の借金残高を膨 らませて、バブルをした。 それがつぶ れて深刻な不況になった。リーマン ショックの前、2007年末のアメリカは、 2.88倍。1990年末の日本は、3.8倍だ。 ルーズベルトがニューディール政策・公 共事業で景気回復をさせたというが、 最終的には戦争だ。その後のハイパーイ ンフレと更新需要で高度成長が来た。 その底流の石油へのエネルギー転換に 乗って、戦後のアメリカ中心の文明がで きた。蒸気機関がエンジンになる。自動 車産業、航空機産業、化学産業にな る。その後は、石油文明の下で成長力 が成熟化し、お金をばら撒いてバブル をし、財政赤字を膨らませて経済を持 たせている。

#### 変化とIT革命

建物の断熱化、燃料電池、太陽光、 空調もコンピュータでスマート化し、見 える化し、エネルギーの消費量を圧倒的 に落とす。それ自身が産業になって、 耐久消費財もみんな変わってくる。そ の時、大事なのはIT革命だ。

日本人は系列会社で、多数の部品を すり合わせて高品質の物を作ってき た。それがコンピュータ制御になり、す り合わせの技術が要らなくなる。安い 所へ工場が移って、日本は産業空洞 化、新興国の追い上げを食らう。失わ れた20年は、「選択と集中」で当面儲 かるものだけに集中した。

片方でアメリカは、スパコンが巨大化 し、スカラー型に移行した。日本が世界 一だったのは、一つ前のベクター型。東 大の地球シミュレータだと世界のシェア の3割、4割を占めた。アメリカが情報 スーパーハイウエイ構想でスパコンがス カラー型に変った。ここで決定的にIT 革命に遅れてしまった。

これから、集中メインフレーム型とい う産業のあり方から地域分散ネットワー ク型の産業構造に変わっていく。大量 生産して大量消費する方式はすでに破 綻している。コンビニは、一個一個は非 効率だが、レジスタでバーコードを引く 度に、どこの店で何がどれだけ売れて いるか瞬時につかめるスパコンの力で効 率化した。

直売所というのが全国で1万6千箇 所。たとえば30袋のキュウリを、一個 200円で半年間 出し続けると100万円 で、パートにいくのと変わらない。

原発事故というのは、集中メインフ レーム型の終焉の象徴だ。再生エネル ギーは、一個一個は不確実でコスト高 に見えるが、ネットワークで結ぶと可能 になる。効率の高いコージェネやコンバ インドなどのガス発電と結びつけて可

5面左下に続く